

横架材加工を2ライン化

クラシス



増設し2ラインとなった横架材加工ライン

従業員の負担軽減も図る

クラシス(福井県鯖江市、田中英社長)は横架材の加工ラインを増設した。既設の1ライン(宮川工機製、MPS-VX03)だけでは増加傾向にある注文への対応が難しかったことから、同一加工機のロング仕様を増設し2ライン化した。今回の増設は、働き方改革を踏まえた従業員の負担軽減対策も兼ねている。

2ライン化したところ、間3500坪(1交代)と増え、横架材の加工量(制)へと増加し、従業員は、一般材と長尺材を仕分けて搬出することで作業の効率化を図っている。今後は投入口の自動化も検討していきたいという。

加工能力は4000坪を見込んでおり、現在は余裕を残した状態にある。最大加工サイズは梁せい450、幅150、長さ8坪で、長さ8坪以上の長尺製品への加工が強化された。加工出口は約2500坪ながら、柱加工機、横架材加工機、多層加工機、羽柄材加工機、合板加工機など多くの加工機をそろえ、在来軸組工法以外にもプレセット工法、金物工法、テクノストラックチャー工法といった金物工法にも対応

アピトン製材 (トラック車両 甲板、盆木等) 材
ホワイト・セラヤ、メラビー挽立
他多少に拘わらず受注、即納します。

菱大木材株式会社
東京都江東区新木場1-13-1
TEL.03(3521)0225~6
FAX.03(3521)0249

また、同社ではCADデータをプレカット加工以外に生かすために、日本アークア(東京都)製のウレタンを吹き付ける新型パネル工法「スマートパネル2」

「0」を展開、施工後は専用の測定器で気密測定も行い気密性能を担保する。2年前から開始し年間50棟ほどの工事を担っている。「当社は、プレカット材と建材商品とのセット販売、羽柄材を中心として県産材活用拡大のため、自社製材からプレカットの一式通貫で積極的に利用する意向を、付加サービスの向上に取り組んでいる。今後はサイディングプレカットへの参入も検討している」(田中陽介常務兼営業統括部長)という。

被害の全容はまだ明らかになっていないが、住宅や農業被害の拡大が懸念される。「太陽光と家」の販売で業務提携 エコスタイルとミサワ インターショナル 太陽光発電事業を中心に再生可能エネルギーの普及促進を行っているエコスタイル(東京都、木下公貴社長)は、ミサワインターショナル(同、三澤千代治社長)と、「太陽光と家」の販売で業務提携を行った。

記録的大雨で雄物川氾濫

秋田県は、22日23日に記録的な雨量を記録した。この大雨の影響で大仙市では雄物川が氾濫し、各地で土砂災害や住宅の浸水被害が相次いだ。また、県内各地でも多くの家屋や農地が浸水したほか、土砂崩れや道路の損壊など大きな被害が出た。

秋田地方気象台は23日午後には大雨は峠を越えたとしているが、地盤が緩んでいるところが多いとして引き続き土砂災害などへの厳重な警戒を呼び掛けている。

県総合防災課によると、この大雨で大仙市、仙北市、由利本荘市、美郷町の4市町約9700世帯2万5700人に避難指示、秋田市など9市町の約3万8700世帯9万6000人に避難勧告が出された。

また、冠水で道路が通行不能になったため秋田市内などでは渋滞が発生。新幹線こまちも線路の盛り土が崩れている箇所が見つかった運行できない状況が続くなど、県民生活に大きな影響が出ている。

ツツキ

ロンドンマンション火災の問題点指摘

外装の注意点など示す

ツツキ(東京都、高橋浩二社長)は21日、同社東京本社セミナールームで「JIS A1310建築ファサードの燃えひろがり試験方法」をテーマに緊急講演会を開いた。高橋社長は冒頭、「ロンドンの高層マンション火災と外断熱の話が報道されているが、何が問題だったのか、事実は何か、一度きちんと考える機会を持ってほしい」とこの講演会を企画した」とあいさつした。

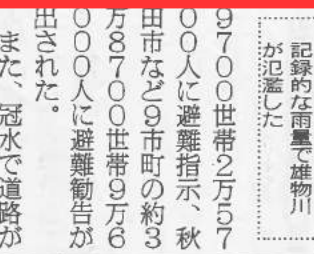
ロンドンの火災は設計図書では外装に亜鉛サンドイッチパネル3を使用することになっていたが、施工されたのは安価なアルミ面材とポリエチレン断熱材のようで、外装材か



ロンドンのマンション火災について講演する安藤氏

ら断熱材に火が回り、煙突効果で外壁を通じて上階へ燃え広がっていった。スプリンクラーがなく、中央階段に火が回ると他に避難経路がなかったため入居者は逃げ場を失い多くの犠牲者を出した。会場からは外装材がタイラだったからこそで被害が拡大しなかったのかなどの質問が出た。日本では同様の火災があってもマンションの場合はベランダのファイヤーストップ効果で、超高層ビルの場合外装材はガラスの場合が多く断熱材は耐火被覆のなかにあるため、こうした火災は想定しにくい。ファサードの燃え広がりに試験方法については、ベランダなどの突起物のない厳しい条件で行うほうが良いことや、JIS改正案では袖壁の設置を妨げないことなども追加して

指摘した。



記録的な雨量で雄物川が氾濫した

また、冠水で道路が通行不能になったため秋田市内などでは渋滞が発生。新幹線こまちも線路の盛り土が崩れている箇所が見つかった運行できない状況が続くなど、県民生活に大きな影響が出ている。

人事異動

8月1日付
▽東洋テックスに出向 執行役員社長補佐 能村均
能村氏は東洋テックス常務執行役員に就任予定。